# 第1部会【市民協働部門】 会議概要録

#### 【開催概要】

名 称:令和3年度 第8回 東区自治協議会 第1部会

日 時:令和4年1月14日(金)午前10時~11時00分

場 所:東区プラザ 音楽練習室2

出席者:伊藤委員、近藤委員、月岡委員、野村委員、東海林委員、関塚委員、行田委員

(欠 席) 作左部委員、小林委員、田宮委員

(事務局) 地域課

# 【会議内容】

1 令和3年度自治協議会提案事業 自治会・町内会の人材不足の調査研究について 事務局から自治会・町内会長を対象に実施したアンケート調査について、進捗状

況(提出総数、回答概要等)の報告がありました。

2 令和4年度自治協議会提案事業の方向性について

令和3年度に実施した調査研究を踏まえ、令和4年度の事業の方向性及び今後の 進め方について協議し、自治会・町内会の役員、住民それぞれを対象とした事業を 実施していくこととしました。

#### 〔主な意見〕

- ・まずはアンケートの結果を共有することが一番ではないか。進んでいる自治会の 優良事例を回答者(自治会長・町内会長)へ共有できる事業を実施すべき
- 若年層、アパート世帯へ働きかけるべき。
- 自治会、町内会×若い人(県大生)で何か活動が出来ないか
- 自治会、町内会の必要性を改めて認識してもらう必要があるのではないか

#### 【次回開催日】

日時:令和4年2月4日(金)午前10時~

# 第1部会【市民協働部門】 会議概要録

## 【開催概要】

名 称:令和3年度 第10回 東区自治協議会 第1部会

日 時:令和4年3月11日(金)午前10時~午前11時35分

場 所:東区プラザ 音楽練習室2

出席者:伊藤委員、近藤委員、月岡委員、野村委員、小林委員、東海林委員、関塚委員、

行田委員、田宮委員

(欠 席) 作左部委員(事務局) 地域課

## 【会議内容】

1 令和3年度自治協議議会提案事業 自治会・町内会の人材不足の調査研究について 〈アンケートの集計結果について〉

「自治会・町内会の活動内容に関するアンケート調査」について、集計結果の確認を行いました。また、概要については事務局から説明がありました。

〈令和4年度自治協議会提案事業の実施案について〉

アンケートの調査結果を踏まえ、取り組みの方向性としては以下の3点とし、4月以降、具体的内容を協議し、実施に向けて準備していくこととしました。

- (1)役員向けのヒント集(成功事例集)の作成
- ②区民向けの自治会・町内会のPRに繋がるリーフレット等の作成
- ③「自治会・町内会の活動内容に関するアンケート調査」の集計結果を基とした、役員若しくは区民を対象とした、シンポジウム、報告会等の開催

## 【主な意見】

- ・リーフレットとして配布するだけでなく、シンポジウム等の方法により 集計結果をフィードバックをする方法も良いのではないか
- ・集計結果については、実際に役員をやられている人からすると当たり前かもしれないが、普段町内活動に参加していない人からすると、新鮮な内容であるため、興味を持ってもられるきっかけになるのではないか
- 自治会、町内会がなくなったら…というような、必要性を区民に知って もらうことがやっぱり大切だと思う
- 経験年数が浅い役員の方は、何をどのようにしたらよいか分からないことが多いのではないか。そのような所をフォローできるような取組みがあったら良いのではないか。

〈区自治協議会提案事業 事業評価書の確認について〉

2月に開催した書面会議の意見を共有するとともに、事業評価書案を確認し、 事務局案のとおり自治協議会全体会議に提出することとしました。

## 2 区ビジョンまちづくり計画(素案)について

2 月に開催した書面会議による意見及び区役所内のプロジェクトチームの議論を経て修正された、次期区ビジョンまちづくり計画の素案について、事務局より説明がありました。

## 【次回開催日】

日 時:令和4年4月8日(金)午前10時~

# 区自治協議会提案事業 事業評価書 (案)

# 東区自治協議会

区分	内 容
テーマ・事業名	地域課題の解決に向けた調査研究【事業費予算 1,000 千円】
事業目的・概要	区民と協働し、東区の地域課題の解決やまちの活性化に取り組む。 市民協働分野の地域課題の解決に寄与する事業を令和 4 年度に実施すること を見据え、必要な調査研究等を行う。
事業の実施実績	市民協働分野を所管する第1部会では、「自治会・町内会の後継者不足」を調査・研究のテーマに設定し、以下の事業を実施した。  ○ 東区の現状についての勉強会の開催 【開催日】令和3年5月14日(金) 【内 容】自治会・町内会、コミ協の後継者不足をテーマとした勉強会 【講 師】市民協働課  ○ 自治会・町内会の活動内容に関するアンケート調査の実施 【調査対象】区内自治会・町内会長 263名 【調査方法】会長宛てにアンケート用紙を送付し、郵送、メール等で回収(223名回答、回収率約85%) 【調査期間】令和3年12月15日から令和4年1月5日(22日間) 【内 容】役員の任期、活動内容、運営上での課題など  ○ 自治会・町内会の活動内容に関するアンケート調査の報告書の作成 【内 容】自治会・町内会の活動内容に関するアンケート調査の集計・分析(外部委託)
事業の評価 地域課題の抽出方法や 企画立案の評価 事業の公益性・実効 性・効率性の評価など	<ul> <li>・地域課題の抽出や調査、研究のテーマの選定するにあたり、関係部署から区の現状等を聞き取るととともに、グループに分かれてワークショップを複数回実施した。委員一人ひとりが多くの意見を出すことができ、活発な議論を経て、地域課題と調査・研究テーマの設定ができた。</li> <li>・アンケートを実施し、各自治会・町内長が意見を述べる場を設けたことで、区内各自治会、町内会の活動状況だけでなく、東区自治協議会へ期待するものについても把握する機会となった。</li> <li>・報告書にまとめ、課題や傾向を見える化したことで、令和4年度に第1部会として取り組んでいく具体的な取組みを協議していくうえでの貴重な検討材料とすることができた。</li> </ul>
備考	

# 第2部会【福祉•教育•文化部門】 会議概要録

# 【開催概要】

名 称:令和3年度 第9回 東区自治協議会 第2部会

日 時:令和4年1月11日(火)午後3時~午後4時45分

場 所:東区プラザ 音楽練習室1

出席者:大川委員、関根委員、川上委員、佐藤(恵)委員、田中委員、津野委員、

山田委員、吉田(香)委員

(欠席) 白井委員、長谷川(瑞)委員 (事務局) 地域課、教育支援センター

#### 【会議内容】

1 令和3年度自治協議会提案事業 子どもに関する地域課題の調査研究について 区内の子ども食堂を対象に実施したアンケート調査の集計結果を確認した後、 実施中の各運営者へのインタビュー調査の感想等について意見交換を行いました。

#### 〔主な意見〕

- 訪問した子ども食堂の中には、企業や大学生も支援スタッフとして運営に参加していたところもあり、色々な大人がいる空間の中で子どもたちが楽しそうにしている様子が印象的だった。
- 地域や企業等から食材やお菓子など多くの寄付を得ている子ども食堂もあり、支援 先をつなぐようなお手伝いができれば良いのではと感じた。
- ・活動を継続することで、地域内に認知が進み、支援の輪が広がっているようだった。
- 生活困窮家庭や気になる家庭に対象を絞った活動ではないものの、運営者は、支援 を必要としている子どもや家庭に届く活動をしたいという思いをもっているよう だった。

## 2 令和4年度自治協議会提案事業の方向性について

令和3年度に実施した調査研究を踏まえ、令和4年度の事業の方向性及び今後の進め方について協議し、子ども食堂を中心とした地域の子どもの居場所を対象とした支援事業を実施していくこととしました。

#### 〔主な意見〕

- ・令和3年度のアンケート及びインタビュー結果を整理したうえで、各子ども食堂の 取り組み事例や支援情報などをまとめ、運営者へ提供することも役に立つのではな いか。
- ・企業や地域の人々にも、地域貢献や支援の意思はあると思うので、支援したい側へ の情報提供という視点もあると良いのではないか。

#### 【次回開催日】

日時:令和4年2月8日(火)午後3時~

# 第2部会【福祉•教育•文化部門】 会議概要録

#### 【開催概要】

名 称:令和3年度 第11回 東区自治協議会 第2部会 日 時:令和4年3月8日(火)午後3時~午後4時30分

場 所:東区プラザ 音楽練習室1

出席者:大川委員、関根委員、川上委員、佐藤(恵)委員、白井委員、田中委員、津

野委員、長谷川(瑞)委員、山田委員、吉田(香)委員

(事務局) 地域課

#### 【会議内容】

1 令和3年度自治協議会提案事業 子どもに関する地域課題の調査研究について

区内の子ども食堂を対象に実施したアンケート及びインタビュー調査をまとめた報告書を確認しました。自治協議会全体会議で報告後、調査に協力いただいた子ども食堂の運営者へフィードバックとして配布することとしました。

#### 2 令和4年度自治協議会提案事業の実施案について

令和3年度に実施した調査研究を踏まえ、令和4年度は、こども食堂を中心とした地域の子どもの居場所を対象とし、"つなぐ支援"をテーマに取り組んでいくこととしました。

取り組みの方向性としては以下の3点とし、4月以降、具体的な企画内容を協議し、実施に向けて準備していくこととしました。

- ① 子ども食堂の運営者や立ち上げを考えている人、支援したい人や団体への情報提供
- ② 「子ども食堂フェア」の開催を通した PR
- ③ 本当に必要な子どもや家庭へ届ける支援

#### 〔主な意見〕

- 子ども食堂の情報や支援の方法などをまとめたリーフレットのようなものを作成し、それを活用して、フェアの実施や支援などを呼び掛ける活動ができれば良いのではないか。
- フェアのような催しは、直接子ども食堂へ行くよりも敷居が低いと思うし、活動内容が見える機会として良いと思う。
- ・催しの実施だけにとらわれず、調査結果を活かし、地域課題の解決に寄与する ことを念頭に、自治協議会として意義のある事業にすべきだと思う。
- 子ども食堂運営者の意見やそれぞれの事情もよく聞きながら、狙いや伝えたい 内容を明確にして企画していくことが必要。
- 個人情報や守秘義務により、家庭状況などの情報共有や把握は難しい面がある。 広く周知したり、地域に浸透させることを通じて本当に必要な子どもや家庭へ 支援が届けば良いのではないか。

#### 3 区自治協議会提案事業事業評価書の確認について

2 月に開催した書面会議の意見を共有するとともに、事業評価書案を確認し、事務局案のとおり自治協議会全体会議に提出することとしました。

#### 4 その他委員の選出

新潟市共同募金委員会助成審査委員として、田中一昭委員を推薦することとしま した。

#### 5 区ビジョンまちづくり計画(素案)について

2 月に開催した書面会議による意見及び区役所内のプロジェクトチームの議論を 経て修正された、次期区ビジョンまちづくり計画の素案について、事務局より説明 がありました。

#### 〔主な意見〕

- 目指す区の姿 I -1 中、「歴史など」がやや唐空に感じる。
- 「玄関口である」が「港・空港や文化」まで係るようにも感じる。「玄関口である港・空港や、歴史や文化など・・・」としてはどうか。

## 【次回開催日】

日時:令和4年4月12日(火)午後2時30分~

会場:東区プラザ 音楽練習室 2

令和4年度については、原則、第2火曜日の午後2時30分から開催することとしました。

# 区自治協議会提案事業 事業評価書(案)

# 東区自治協議会

区分	内 容
テーマ・事業名	地域課題の解決に向けた調査研究【事業費予算 1,000 千円】
事業目的・概要	区民と協働し、東区の地域課題の解決やまちの活性化に取り組む。 福祉・教育・文化分野の地域課題の解決に寄与する事業を令和 4 年度に実施 することを見据え、必要な調査研究等を行う。
事業の実施実績 実施回数、参加者数など	福祉・教育・文化分野を所管する第 2 部会では、「地域の子どもの居場所支援」を調査・研究のテーマに設定し、以下の事業を実施した。  〇 子どもの育ちと地域の関わりに関する学習会の開催 【開催日】令和 3 年 11 月 8 日 (月) 13:30~15:00 【内 容】「子どもの育ちと地域の関わり」をテーマとした講演と意見交換 【講 師】新潟県立大学人間生活学部子ども学科 教授 小池 由佳 氏 【参加者】20名  ○ 東区内子ども食堂運営者を対象としたアンケート調査 【調査対象】区内子ども食堂運営者 9 者 【調査方法】運営者あてにアンケート用紙を送付し、郵送またはメールで回収(回収率100%) 【調査期間】令和 3 年 12 月 2 日から 13 日 (12 日間) 【内 容】活動状況、活動の特長と課題、活動の連携先など  ○ 東区内子ども食堂運営者を対象としたインタビュー調査 【調査対象】区内子ども食堂運営者 8 者 【調査方法】アンケート結果を踏まえ、自治協議会委員が運営者を訪問し、間き取り調査を実施 【調査期間】令和 3 年 12 月 22 日から令和 4 年 1 月 14 日 【内 容】運営上の因りごと、課題、うまくいっていること、今後の活動の見通しなど
事業の評価 地域課題の抽出方法や 企画立案の評価 事業の公益性・実効 性・効率性の評価など	<ul> <li>・地域課題の抽出や調査・研究テーマを設定するにあたり、関係部署から区の現状等を聞き取るととともに、グループに分かれてワークショップを複数回実施した。委員一人ひとりが多くの意見を出すことができ、活発な議論を経て、地域課題と調査・研究テーマの設定ができた。</li> <li>・子どもの育ちと地域の関わりに関する学習会は、「地域の子どもは地域で育てる」という意識についての理解を深めるために実施した。有識者の学術的見解や本質的な意味などを学ぶことができ、有意義な学習会となった。参加した委員アンケートでも、「良かった」、「自治協議会活動の参考となった」との評価が多数だった。</li> <li>・区内の子ども食堂運営者を対象としたアンケート及びインタビュー調査は、委員が現場の声を直接聞き、運営者の課題認識やニーズなどを把握することができ、令和4年度に実施する取り組みに向け有益なものであった。また、アンケート及びインタビュー結果を運営者にフィードバックしたことで、運営者間の情報共有の一助となったと評価できる。</li> </ul>
備考	

# 第3部会【產業・環境部門】 会議概要録

#### 【開催概要】

名 称:令和3年度 第8回 東区自治協議会 第3部会

日 時:令和4年1月13日(木)午前10時~午前11時30分

場 所:東区プラザ 音楽練習室2

出席者:中川委員、吉田委員、長谷川(徳)委員、佐藤(清)委員、菊谷委員、

長谷部委員、鈴木委員、貝津委員、土田委員、

(欠 席)後藤委員 (事務局)地域課

## 【会議内容】

#### 1 新バス試乗会の報告

12月11日(土)に第3部会委員で行った新バスの試乗会について、出席委員から報告を行いました。

#### 〔主な意見〕

- 新車両が導入されたのは良いが、従来より座席数が減少したため、譲り合って 利用してもらえたらと思う。
- ・従来よりもコンパクトになっている分、混雑時の状況が心配。
- 車いすで試乗をした際、乗車~固定までに意外と時間がかかると感じた。

#### 2 自治協議会提案事業の実施に向けた検討

来年度の実施事業について事務局案を踏まえながら委員間で協議を行いました。

#### 〔主な意見〕

- モデル的に実施するのであれば、実施する地域や規模などのバランスに配慮が 必要。
- 新たな取組として1からスタートするよりも、すでにある地域の取組・事業等にあわせて実施しても良いのでは。
- 東区には様々な特徴をもつ公園があるので、情報を集約して周知するのも良いのではないか。

#### 【次回開催日】

日時:令和4年2月10日(木)午前10時~

# 第3部会【產業・環境部門】 会議概要録

#### 【開催概要】

名 称:令和3年度 第10回 東区自治協議会 第3部会

日 時:令和4年3月10日(木)午前10時~午前11時50分

場 所:東区プラザ 音楽練習室2

出席者:中川委員、吉田委員、長谷川(徳)委員、佐藤(清)委員、菊谷委員、

長谷部委員、鈴木委員、貝津委員、土田委員、

(欠 席)後藤委員 (事務局)地域課

#### 【会議内容】

#### 1 区自治協議会提案事業事業評価書の確認について

2 月に開催した書面会議の意見を共有するとともに、事業評価書案を確認し、 事務局案のとおり自治協議会全体会議に提出することとしました。

# 2 東区バス乗降者数データ(ODデータ)の分析結果について

松崎ルートの周回時間(約1時間)について長いとのご意見があることから、 ルートの見直し等に向けた現状分析の結果報告を、事務局より受けました。 ※ODデータとは、乗車・降車バス停ごとの乗客数データのこと。

#### 3 自治協議会提案事業の実施に向けた検討

来年度の実施事業について、公共空間・公共施設の活用に向け下記2案を検討し、 ました。

- ①乳幼児〜小学生の親子を(メイン)ターゲットとし、公園・子育て施設の利用を 促進する事業を実施する。具体的には、東区公式インスタグラムでの情報発信や、 利用者からの投稿による情報の拡散を図る。
- ②山の下海浜公園や東総合スポーツセンター等の公共空間・公共施設でキッチンカーを出店するなど、実験的な取組を行う。取組結果や手続き方法等について、自治会・町内会にも情報を共有する。

#### 〔主な意見〕

- ①の広報手段として、若い世代は紙媒体を見ない可能性もあるので、周知方法に工夫が必要。
- ②は、イベントなどに合わせて実施すると効果も大きくなると思う。 地域での行事にも取り入れられると、運営が楽になるかもしれない。

#### 4 区ビジョンまちづくり計画(素案)について

2 月に開催した書面会議による意見及び区役所内のプロジェクトチームの議論を経て修正された、次期区ビジョンまちづくり計画の素案について、事務局より説明がありました。

# 〔主な意見〕

• I - 1 テキストの「歴史」は、港・空港など他の表現とレベル感を合わせて「史跡」としてはどうか。

# 【次回開催日】

日時:令和4年4月14日(木)午前10時~

# 区自治協議会提案事業 事業評価書(案)

# 東区自治協議会

テーマ・事業名 地域課題の解決に向けた調査研究【事業費予算 1,000 千円】  区民と協働し、東区の地域課題の解決やまちの活性化に取り組む。 産業・環境分野の地域課題の解決に寄与する事業を令和 4 年度に実施する とを見据え、必要な調査研究等を行う。  産業・環境分野を所管する第 3 部会では、「公共空間・施設の活用」を調査研究のテーマに設定し、以下の事業を実施した。  「東区の現状についての勉強会【開催日】令和 3 年 5 月 13 日 (木) 【内 容】東区の公共交通(区バス)についての説明 【講 師】東区役所地域課  「東区の現状及び事例についての勉強会【開催日】令和 3 年 11 月 11 日 (木)
事業目的・概要 産業・環境分野の地域課題の解決に寄与する事業を令和4年度に実施するとを見据え、必要な調査研究等を行う。
研究のテーマに設定し、以下の事業を実施した。  ○ 東区の現状についての勉強会 【開催日】令和3年5月13日(木) 【内 容】東区の公共交通(区バス)についての説明 【講 師】東区役所地域課  ○ 東区の現状及び事例についての勉強会 【開催日】令和3年11月11日(木)
【内 容】①公園に関する基礎情報の説明(講師:東区役所建設課) ②公園活用事例の説明(講師:公園水辺課)  ○ 区バス新車両の試乗会及び次年度事業の実施予定地視察 【開催日】令和3年12月11日(土) 【内 容】令和3年10月1日より運行を開始した松崎ルートの新車両しついて、第3部会委員を対象とした試乗会を開催した。あわせて、令和4年度に新規の区づくり事業(賑わいまづくりプロジェクト)を予定している日本海フェリターミナル脇の現場を視察した。
・地域課題の抽出や調査・研究テーマを設定するにあたり、関係部署から区現状等を聞き取るととともに、グループに分かれてワークショップを複数実施した。委員一人ひとりが多くの意見を出すことができ、活発な議論をて、地域課題と調査・研究テーマの設定ができた。  関係部署による説明という机上での勉強会にとどまらず、実際に次年度事を参考として現場視察を行ったことは、令和4年度に実施する事業案検討も有効であると評価できる。  ・区バス新車両の試乗会では、運行ルートの一部を走行することにより、乗の立場で乗り心地等を確認することができた。また、車いすでの乗降体験行うことにより、車いす利用者の視点で区バス利用時の安全対策等を確認考えることに繋がった。
備考

# 東区自治協議会広報紙編集部会 会議概要録

## 【開催概要】

名 称:令和3年度 第6回 東区自治協議会広報紙編集部会

日 時:令和4年1月18日(火)13:30~14:15

場 所:東区役所 会議室 A

出席者:近藤委員、白井委員、津野委員、土田委員、中川委員 (欠席)関塚委員、長谷川(瑞)委員、田宮委員

#### 【会議内容】

自治協かわらばん第25号(令和4年3月6日発行)の企画案について 掲載内容について協議しました。令和3年度のまとめとして、各部会で実施し た調査・研究に関する記事と、区ビジョンまちづくり計画の策定作業のために参 画したワークショップに関する記事を掲載することとしました。

#### 〔主な意見〕

- ・各部会の調査・研究の内容とともに、令和 4 年度の実施事業の方向性も伝えられると良い。
- 区ビジョン策定のワークショップについては、単に「実施した」だけでなく、 東区の未来がどのようになると良いかという視点で委員の思いを伝えたこと が分かるような記載が良いのではないか。
- 今年度のかわら版では、委員の顔写真やコメントを掲載しているが、周囲から「載っていたね」、「こんな活動をしているんだね」というような反響がある。25号では、第8期の新任委員を中心に顔写真とコメントを多めに掲載してはどうか。

#### 【次回開催日】

日時: 令和4年2月18日(金)午後2時から

会場: 東区プラザー音楽練習室2



# かわらばん

令和4年 3月6日(日)発行

発行 東区自治協議会

**9. # ## ## \*\*\* 9. !** 

電話 025-250-2110 (東区地域課内)

#### 困りごとはなんだ!?ニーズはなんだ!?

# 令和4年度に向け地域課題を調査・研究

第8期の東区自治協議会では、委員任期2年間を通した"課題解決型"の提案事業を進め ています。令和3年度は、地域課題の調査・研究として部会それぞれのテーマについて、 アンケートやヒアリングなどを実施しました。令和4年度はこれらの結果を活かした取 り組みを展開していきます。

#### 2年間を通した"課題解決型"の提案事業/

#### 令和3年度(調査年度) 令和4年度(事業年度) 事業の計画 実施事業の検討 実施結果 調査テーマの決定 調査結果 査 ま 研究 繋め 繋め

# 第 部会 (市民協働部門)

#### 調査研究テーマ

#### 自治会・町内会の 担い手不足解消

区内の自治会・町 内会の現状や課題を 把握するため、自治 会長・町内会長を対 象にアンケートを実 施しました。



▲約85%の自治会・町内会 よりアンケートに回答い ただきました



自治会・町内会活動の参加者が増え、 多世代が登用されるようになれば良いと思 います。課題解決に向けた一手を提案でき るよう、地域のコミ協選出委員として今後も 努力していきます。 伊藤 資 委員

自治会には共通課題もあれば、地域による 差異もあり、それぞれの特色・風土を再発見し、 日々、他の委員の方々に学ばせてもらっていま する新たな根点による仕組み作りに尽力でき ればと思いますの 東海林 織枝 委員



#### 第 2 部会 〈福祉・教育・文化部門〉

#### 調査研究テーマ

#### 地域における 子どもの居場所支援

子ども食堂の特長 や課題を調査するた め、アンケート調査 とインタビューを行 いました。



▲コロナ禍により、現在は 弁当を配布する形の食堂 がほとんどです



子ども食堂を運営している方々は大変熱 心に取り組まれていて、頭が下がる思いです。 子どもの居場所けくりや地域の方への支援 が実現に向かうよう、微力ながらも努めてい きたいと思います。 大川 香奈子 委員

**治発で明るい雰囲気の部会の中で、でき** るだけ発言するよう心掛けています。 子ども食 堂からのアンケートやインタビューで見えたも のから、課題解決のきっかけ作りができるよ う取り組んでいきます。 津野 香 委員



# 第3 部会 〈産業・環境部門〉

#### 調査研究テーマ

#### 公共空間・ 公共施設の利活用

来年度の特色ある 区づくり事業の実施 予定地を訪れ、担当 者から説明を受けま した。



▲公共空間を活用した事業の イメージを膨らませました



第3都会では、新たに/ンステップ車両となった東区パスに試棄し、車椅子での乗降を体験しました。今和4年度は、公共空間を利用した値しの実施に向け、さらに熱心に 議論していきたいと思います。

長谷部 幸雄 委員

自治協議会での意見交換の中で、季員 の皆様の見識の広さや深さに触れ、自らの 考えの至らなさを痛感しましたo目の前の「ひ と」「こと」「もの」にもっと積極的に関わるうと、 心を新たにました。 鈴木 多恵子 委員



#### 

# 次期「区ビジョンまちづくり計画」策定に参画

東区の将来像とまちづくりの取り組みの方向性を示す「東区 区ビジョンまちづくり計画」の次期 計画(令和5年度~12年度)策定にあたり、自治協委員を対象としたワークショップが行われまし た。グループに分かれ、これまでの取り組みへの評価や今後の方向性に関して意見を出し合いまし た。地域や福祉・商・工・農業関係団体、有識者など、多様な人材が集まる自治協議会の特長を生 かして、幅広い視点から活発に意見を交換し、東区の明るい未来に向けて委員の思いを伝えました。



す

「少子高齢化」という言葉の実情が共有

でき、意義深いワークショップでした。 "雇用延長で、日中、町内に人が少なくなくなった"という声も聞かれ、もともと 地域の担い手不足は言われていましたが 社会の変化による影響も感じ、より課題は 難しいものになっているように思います。

田宮 亘 委員

いるいるな立場、年代のちゃ がそれぞれ思う課題などを出 し合いました。同心課題でも 立場や根点によっては見え方 や取り組み方も変わるのだと 改めて気ブかされ、 してとても貴重な体験でした。





▲① 模造紙に各委員の意 見を貼り出して"見 える化"しました ▲② どのグループでも 熱心な意見交換が

行われました



④ 最後に、各グループの まとめを発表しました

≪広告欄≫…

「人が育つまち」のテーマについ て意見を交わしましたo シニア 世代が地元の子どもたちや住 尺と大いに交流し、元気に健康 で募らせるまちであると良いと思 自分も積極的に行事など に参加したいと思いました。

関塚 美紀子 委員



東区のより良い未来に向けて活発に 意見交換し、考えや思いを共有することができた熱気あふれるワークショップで たの将来にわたり活力ある持続可能な 東区であるために、自治協委員として、 織力ながら今後も精一杯努めていきま

小林 淑人 委員

長谷川 瑞 委員



# 新型コロナウイルス感染症 最新の情報はこちらから

厚牛労働省 ホームペーシ

新潟市 ホームページ





#### 市報にいがた・区役所だより アプリ「マチイロ」での配信を 3月20日号で終了します

新潟市LINE公式アカウントで「市報にいがた・ 区役所だより電子版]を登録すると、発行日にプッ シュ涌知を受け取ることができます。

問い合わせ 広報課(☎025-226-2089)